

水辺の安全利用点検の実施結果について

～ゴールデンウィークは水辺に出かけてみませんか～

国土交通省の秋田、湯沢、能代の河川国道事務所と森吉山ダム工事事務所、玉川ダム管理所では、4月14日から4月22日にかけて、水辺の安全利用点検を実施しました。
河川公園やダム湖など38地区で点検を行い、19地区27箇所で見つかった問題箇所が、直ちに処置をしたり、立ち入り禁止の措置を行いました。
点検結果等については、以下のとおりです。

◆点検実施日

【河川】

秋田河川国道事務所	雄物川下流	4月15日（木）
	子吉川	4月16日（金）
湯沢河川国道事務所	雄物川上流(大曲出張所管内)	4月20日（火）
	雄物川上流(十文字出張所管内)	4月19日（月）、20日（火）
能代河川国道事務所	米代川（鷹巣出張所管内）	4月16日（金）
	米代川（二ツ井出張所管内）	4月20日（火）

【ダム】

森吉山ダム工事事務所	ダム関連施設	4月14日（水）
玉川ダム管理所	ダム関連施設	4月16日（金）、22日（木）

【砂防】

湯沢河川国道事務所	砂防関連施設（生保内川）	4月19日（月）
	砂防関連施設（小先達川）	4月19日（月）

◆点検地区

河川公園やグラウンドなどの日常的に利用が見られる場所、人が集まりやすい護岸や砂防関連施設、ダムの管理区域などを中心に実施しました。

◆点検結果

秋田県内の国が管理する区間（直轄管理区間）で、河川で29地区、ダムで7地区、砂防で2地区の計38地区で点検を実施しました。

点検結果は次のとおりです。

【河川】

河川名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
米代川	8	5	7	7
雄物川（上流）	11	3	6	6
雄物川（下流）	5	3	3	3
子吉川	5	2	3	3
計	29	13	19	19

【ダム】

ダム名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
森吉山ダム	5	4	4	4
玉川ダム	2	0	0	0
計	7	4	4	4

【砂防】

設備名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
生保内川遊砂地大暗渠砂防堰堤	1	1	1	1
小先達川第一砂防堰堤	1	1	3	3
計	2	2	4	4

今回の点検で、河川や施設を利用するうえで問題が発見されたのは、19地区27箇所です。問題があった箇所については、応急措置を含む改善措置を実施しましたが、直ちに措置できなかった箇所については、立ち入り規制等を含む措置を実施し、利用者への危険の周知に努めています。

(主な処置状況は別紙を参照してください。)

※発表先：秋田県政記者会

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局	
秋田河川国道事務所	018-864-2290
副所長	高橋 淳 (内線204)
河川管理課長	柏倉 晃 (内線331)
湯沢河川国道事務所	0183-73-5340
副所長	阿部 富雄 (内線204)
【河川】河川管理課長	大場 孝司 (内線331)
【砂防】調査第一課長	菊田 友弥 (内線351)
能代河川国道事務所	0185-70-1246
副所長	武田 節朗 (内線204)
河川管理課長	泉谷 敏広 (内線331)
森吉山ダム工事事務所	0186-72-3015
副所長	菊地 厚 (内線204)
工務課長	菅原 裕彦 (内線311)
玉川ダム管理所	0187-49-2170
所長	千葉 和民 (内線201)
管理係長	山谷 正樹 (内線332)

水辺の安全利用点検に係る主な処置状況

652

処置前



側溝の蓋が土砂の堆積により浮き上がっていた。(秋田市:仁井田運動広場)

処置後



側溝内の土砂を撤去し、蓋を閉め直した。



公園ベンチ腰掛板の接合部分が外れていた。(由利本荘市:友水公園)



接合部分を補修した。



側溝蓋の一部が損傷し、通行時落下の可能性がある。(大仙市:角間川親水公園)



トラロープ及び看板を設置し、立ち入りを規制した。



処置前



コンクリート製ベンチが破損し、
利用できない状況となってい
た。(湯沢市:角間河川公園)

処置後



コンクリート製ベンチとテー
ブルを撤去した。



木製橋の床版が損傷していた。
(能代市:中川原河川公園)



損傷していた床版にベニヤ板を
張り付け応急処置を行った。



階段に土砂が堆積し利用者が
転倒の危険性があった。(北秋
田市:水辺の学校)



階段部の土砂を撤去し、利用
者の転倒防止を図った。